

# 10月21日官報告示

生産局畜産部

平成22年10月

## 肉用子牛の平均売買価格について（平成22年度第2四半期）

- 1 肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づく肉用子牛生産者補給金制度の平成22年度第2四半期の平均売買価格が、品種区分ごとに次のとおりとなった。

（単位：円／頭）

		黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		310,000	285,000	204,000	116,000	181,000
合理化目標価格		268,000	247,000	142,000	83,000	138,000
22年度 第2四半期	平均売買価格	360,900	301,800	132,900	74,000	245,500
	補給金単価	—	—	70,190	41,100	—

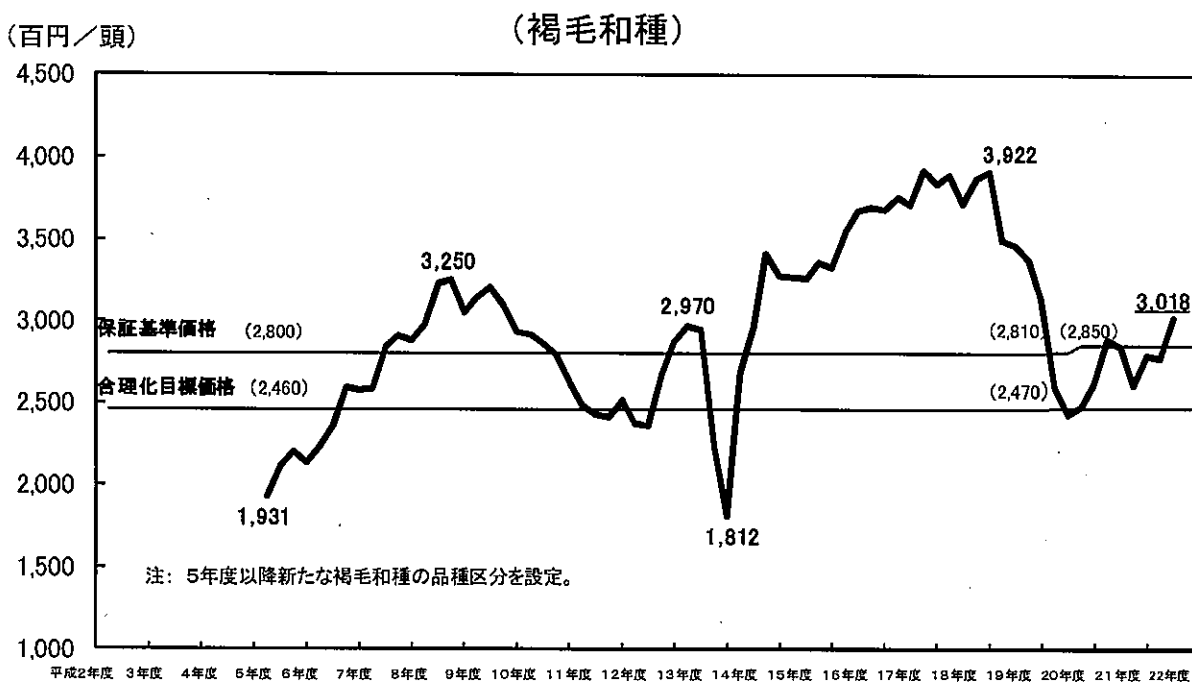
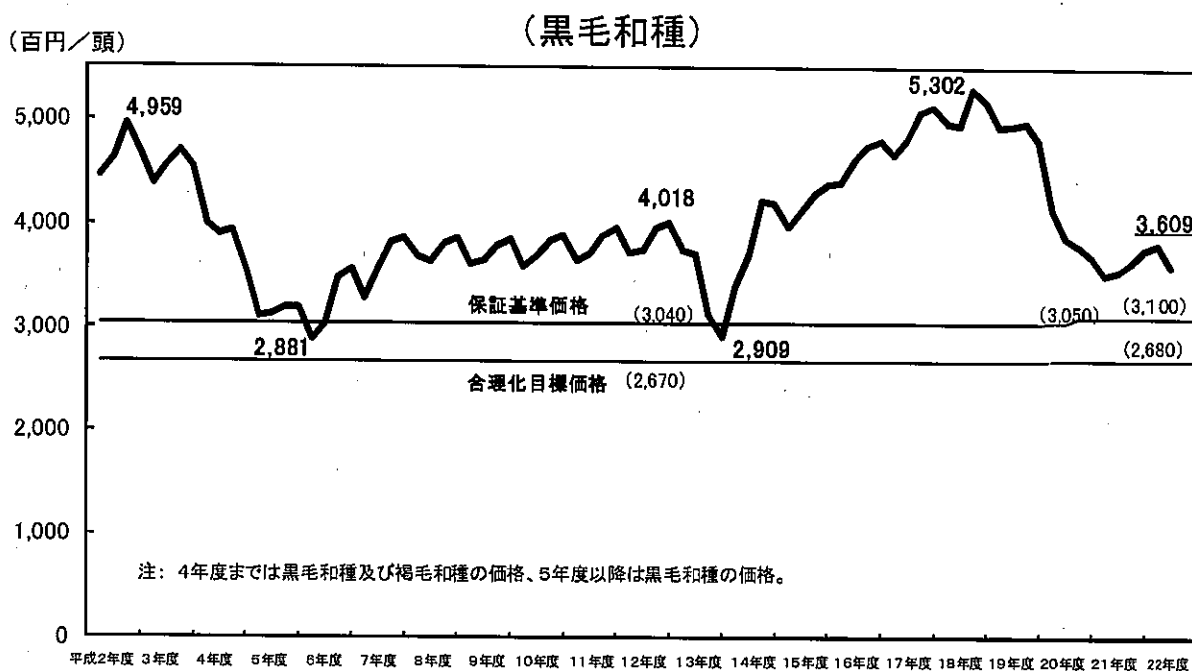
- 2 平成22年度第2四半期においては、「その他の肉専用種」及び「乳用種の品種」について、生産者補給金が交付されることとなった。

- 3 なお、肉用牛繁殖経営支援事業に関しては、「黒毛和種」について、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を除く都道府県において5,400円／頭、熊本県において17,500円／頭、宮崎県において19,100円／頭、鹿児島県において38,000円／頭、「褐毛和種」について、36,100円／頭、「その他の肉専用種」について、34,500円／頭の肉用牛繁殖経営支援交付金が交付されることとなった。

※1 肉用牛繁殖経営支援事業においては、口蹄疫の影響を考慮して、第2四半期（7～9月）に限り、黒毛和種において熊本県、宮崎県、鹿児島県とこれら3県を除く都道府県の区分で肉用子牛の平均売買価格を算定し、肉用牛繁殖経営支援交付金を支払う特例を措置。

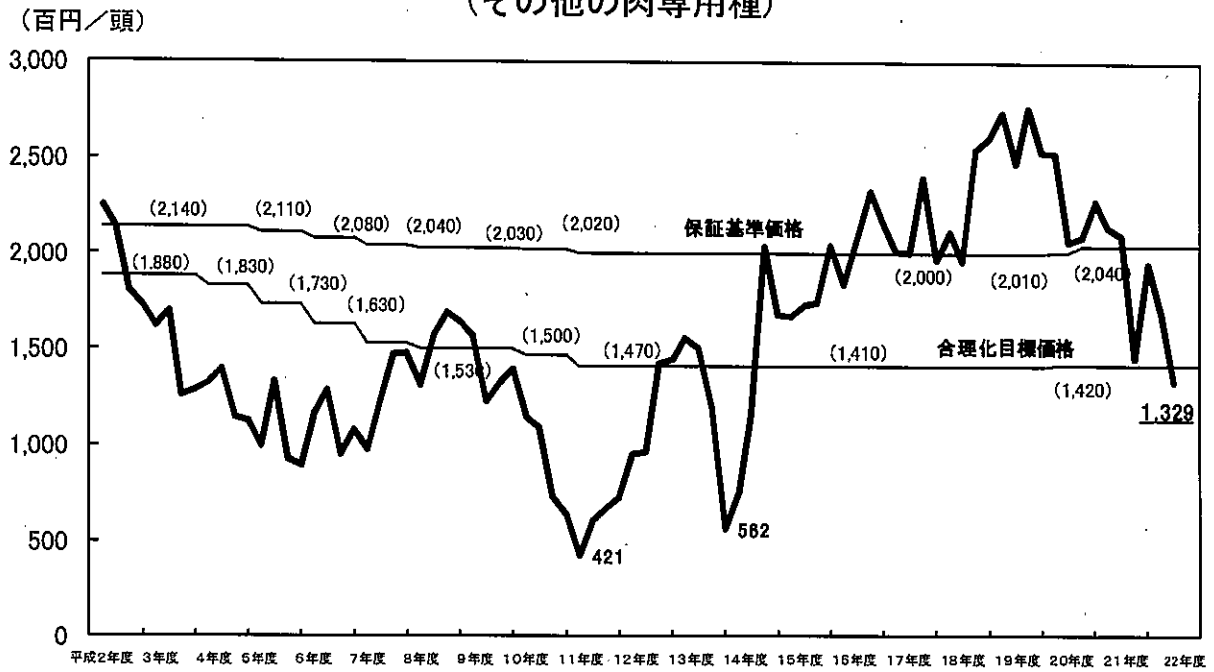
※2 詳細については、独立行政法人農畜産業振興機構HP（<http://www.alic.go.jp/operation/kousi.html>）を参照ください。

## 肉用子牛の平均売買価格の推移（1）



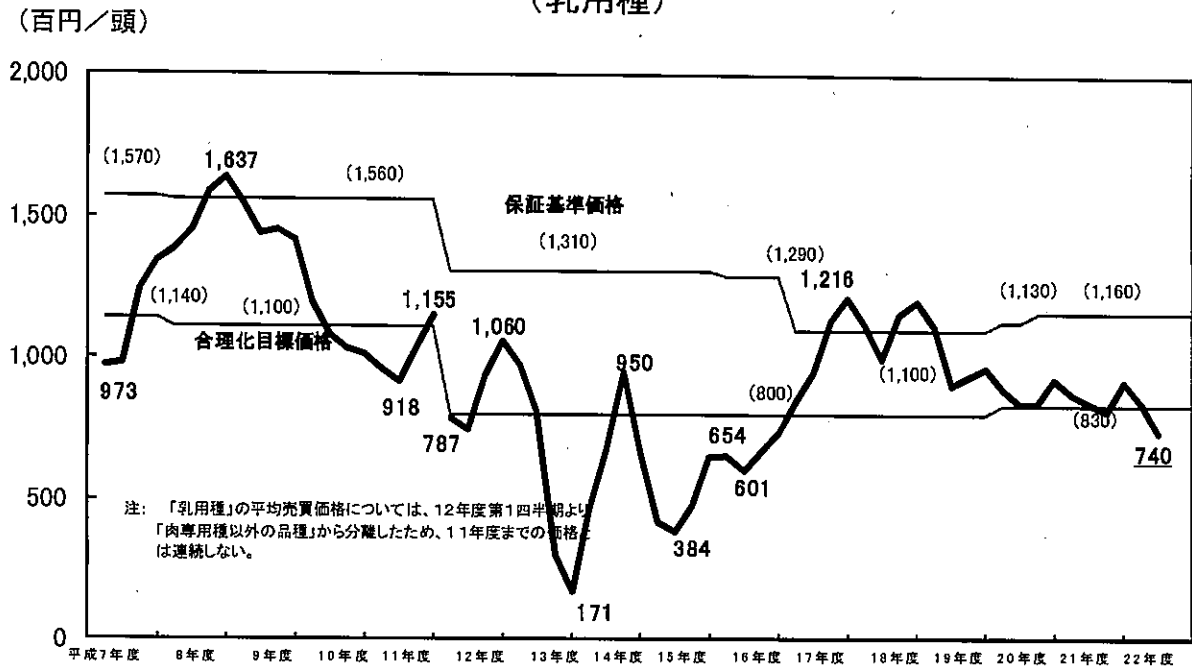
## 肉用子牛の平均売買価格の推移（２）

（その他の肉専用種）



## 肉用子牛の平均売買価格の推移（3）

### （乳用種）



### （交雑種）

